

日本レジャー・レクリエーション学会 第51回学会大会 開催要項

大会テーマ「コロナ禍で求められる子どものあそび」

主催：日本レジャー・レクリエーション学会

主管：日本レジャー・レクリエーション学会第51回学会大会実行委員会

後援：京都ノートルダム女子大学

大会長：前橋 明（早稲田大学 教授）

実行委員長：石井浩子（京都ノートルダム女子大学 教授）

期日：2021(令和3)年11月19日(金)・20日(土)・21日(日)

会場：オンライン開催

開催校：京都ノートルダム女子大学

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地

責任者：現代人間学部こども教育学科 石井浩子研究室(テレジア館4-4研究室)

主な日程：オンライン開催

第1日目：11月19日(金)地域研究「琵琶湖疎水-南禅寺水路閣とインクライン」

第2日目：11月20日(土)午前：理事会

午後：開会式、基調講演、特別講演、シンポジウム、懇親会

第3日目：11月21日(日)研究発表、パネル・ディスカッション、講話、

ランチョン・ミーティング、総会、ワークショップ、閉会式

大会プログラム

(オンライン開催)

第1日目

11月19日(金) 地域研究「琵琶湖疎水-南禅寺水路閣とインクライン」散策

南禅寺－水路閣－疎水－水力発電→疎水（琵琶湖からの出口）

インクライン－琵琶湖疎水記念館周辺→岡崎通り－平安神宮

*10月10日(収録)

14:00～ 地域研究解説（録画放映）

解説：大西慎也（京都ノートルダム女子大学 准教授）

第2日目

11月20日(土) 理事会、開会式、基調講演、特別講演、シンポジウム、懇親会

11:00～12:00 理事会

13:00～13:20 開会式

総合司会：松坂仁美（元 美作大学短期大学部）
池内昌美（大阪成蹊大学）

大会長挨拶 前橋 明

(日本レジャー・レクリエーション学会会長・早稲田大学 教授)
歓迎の舞「中国民族舞踊」 舒 浩璐 (早稲田大学大学院)
実行委員長挨拶・プログラム説明 石井浩子(京都ノートルダム女子大学 教授)

- 13:20~13:40 **基調講演(20 分間)**
「コロナ禍で求められる子どものあそび」
前橋 明 (早稲田大学 教授)
- 13:45~14:25 **特別講演 I (40 分間)**
「コロナ禍での子どものあそびに関わる大人のあり方」
嶋村仁志 (日本プレイワーク協会 代表理事)
- 14:35~15:15 **特別講演 II (40 分間)**
「コロナ禍の生活と外あそび」
阿部玲子 (根っ子育て Link 代表)
- 15:25~17:45 **シンポジウム(2 時間 20 分)** 司会：石井浩子 (京都ノートルダム女子大学)
「コロナ禍における子どものあそびとレクリエーション」
シンポジスト
鵜飼真理子 (さつきこども園 代表)
國領美佐子 (正雀ひかり園 園長・前 小学校校長)
池田修三 (ジャクパ 大阪エリア方面部長)
コーディネーター
沼澤秀雄 (立教大学 教授)
- 18:00~20:00 **オンライン懇親会**
司会：宮本雄司 (東洋大学)
五味葉子 (早稲田大学大学院)

第 3 日目

**11 月 21 日(日) 研究発表、パネル・ディスカッション、講話・報告、ランチョン・ミーティング、
実演、総会、ワークショップ、閉会式**

総合司会：泉 秀生 (東京都市大学)
鵜飼真理子 (さつきこども園・前 京都ノートルダム女子大学)

9:00~10:00

ポスター発表 (1 演題 8 分：発表 5 分、質疑応答 3 分)

A 会場 座長：宮本雄司 (東洋大学) 進行：郭 宏志 (早稲田大学大学院)

P- 1. コロナ禍における障がい児の生活実態と保護者の意識

－放課後等デイサービスに通う家庭の事例－

○相奈良律(公益財団法人大阪府レクリエーション協会)・横山 誠(大阪国際大学)

P- 2. コロナ禍における中国幼児の余暇活動の実態と課題

○姜 碧瑩 (早稲田大学大学院)・前橋 明 (早稲田大学人間科学学術院)

- P-3. 戦後復興期と高度経済成長期前半の全国レクリエーション大会
 ○加藤秀治(日本大学)・上原優香(日本大学)・加藤幸真(日本大学)
 岡野雄司(日本大学短期大学部)・板倉茂樹(佐野日本大学短期大学)
- P-4. オフィスグリーンプロジェクト運営強化を目指した取り組み-多種多様な観葉植物の有効活用に関する報告-
 ○辻本悟志(沖縄美ら島財団)・横山 誠(大阪国際大学)・堀江久樹(学習院大学)
 石坂正大(国際医療福祉大学)・後藤佳子(三育学院大学)・西岡ゆかり(大阪国際大学)
- P-5. レジャー・レクリエーションに関する研究活動の活性化を目指した取り組み
 リモート中継による多世代交流の記録
 ○堀江久樹(学習院大学)・辻本悟志(沖縄美ら島財団)・二重作昌満(東海大学)
 島津浩寿(帝京平成大学)・邵 婷(東海大学)・澤田直哉(学習院大学)
 横山 誠(大阪国際大学)・田中伸彦(東海大学)
- P-6. 留学生向け日本観光についての情報デザイン演習の実践
 ○今中厚志(西日本工業大学)・古性淑子(横浜美術大学)・大町秀太郎(横浜美術大学)

B 会場 座長：沼澤秀雄（立教大学） 進行：笹間奈緒美（はたの保育園）

- P-7. 実践的活動の教育効果についてー地域住民との共同活動を事例としてー
 島崎百恵（東海大学）
- P-8. 園内研修で保育士の運動遊びに対する意識は変わるか？
 ○堀内亮輔（東京女子体育短期大学）・長野康平（比治山大学短期大学部）
 篠原俊明（共栄大学）
- P-9. 新型コロナウイルス感染症拡大による中国北京市幼児のあそびと生活習慣の変化
 ○舒 浩璐（早稲田大学大学院）・前橋 明（早稲田大学人間科学学術院）
- P-10. 初等教育における教師の非言語的コミュニケーションに関する文献検討
 ○澤田直哉（学習院大学）・堀江久樹（学習院大学）
- P-11. 幼児の体力・運動能力の実態とその課題
 ○郭 宏志（早稲田大学大学院）・前橋 明（早稲田大学）
- P-12. 域学連携の評価とマーケティングに関する一考察
 ～過疎山間部のアウトドアツーリズムの価値創造～
 ○横山 誠(大阪国際大学)・相奈良律(公益財団法人大阪府レクリエーション協会)
 青木康太郎(國學院大學)・加藤淳一・高山昌子(大阪国際大学)

10:10~11:10

口頭発表 I（1 演題 20 分：発表 15 分，質疑応答 5 分）

A 会場 座長：菅原成臣（東京 YMCA） 進行：國領美佐子（正雀ひかり園）

- A-1 幼児の登園前の動画視聴と余暇時間の過ごし方が生活リズムに及ぼす影響
 ○五味葉子（早稲田大学大学院）
 前橋 明（早稲田大学）
- A-2 石垣島幼児の生活習慣の実態と余暇時間の変化
 ○照屋真紀（早稲田大学大学院）
 前橋 明（早稲田大学）
- A-3 台湾新北市における幼児の余暇活動の実態と課題
 ○陳 志鑫（早稲田大学大学院）
 前橋 明（早稲田大学）

B会場 座長：土屋 薫（江戸川大学） 進行：橘 信子（大井こども園）

- B-1 国立公園と訪問者の「教養」との因果関係の検証
—十和田八幡平国立公園を事例として—
○高橋美里（東海大学大学院文学研究科観光学専攻）
田中伸彦（東海大学観光学部）
- B-2 アニメツーリズムに対する定義の広域化についての調査検証
—東映アニメーション制作『ヒーリングっど♡プリキュア（2020）』を事例に—
○二重作昌満〔東海大学大学院文学研究科文明研究専攻〕
田中伸彦〔東海大学観光学部〕
- B-3 遊びや運動・スポーツ中における幼児の視運動機能に関する研究
○北濱幹士（東海大学）
知念嘉史（東海大学）
石橋宏之（東海大学附属本田記念幼稚園）
山田光穂（東海大学）

C会場 座長：藤田倫子（新渡戸文化短期大学） 進行：満処絵里香（早稲田大学大学院）

- C-1 動物飼育が幼児の生活習慣と健康づくりに及ぼす影響
○查 潔（早稲田大学大学院）
前橋 明（早稲田大学）
- C-2 幼保連携型認定こども園文の里幼稚園における幼児の生活習慣の実態
○野村卓哉（認定こども園文の里幼稚園）
宮本雄司（東洋大学）
前橋 明（早稲田大学）
- C-3 保育園における健康づくり
笹間奈緒美（はたの保育園）

パネル・ディスカッション

- D会場 「景色を見ることと風景に生きること観光と地域経営についての風土学的考察」
意味と価値:風景の美と概念構造 犬塚潤一郎(実践女子大学 教授)
空間と環境:自然に生きることのかたち 田中伸彦 (東海大学 教授)
歴史と知:存在の時間的なつながり 土屋 薫 (江戸川大学 教授)

11:20~11:50

講話・報告 (各 30 分)

- A会場 司会：五味葉子（早稲田大学大学院）
「子どものあそびとレクリエーション」
高田佳孝（京都ノートルダム女子大学 講師）
- B会場 司会：山梨みほ（浦和大学）
「保育園幼児の生活と余暇時間の過ごし方および生活リズム上の課題」
池内昌美（大阪成蹊大学 准教授）

C会場 司会：石井浩子（京都ノートルダム女子大学）
「子どもの健全な成長のための外あそびを推進する会報告」
角田美歩（外あそびを推進する会事務局）

11:50~12:50

昼休み・昼食

ランチョン・ミーティング

「レジャー研究の多様性と国際性：意見交換」
モデレータ：犬塚潤一郎（実践女子大学 教授）
田中伸彦（東海大学 教授）
土屋 薫（江戸川大学 教授）

12:50~13:00

実演「子どものリズム・ダンス」 舒 浩璐（早稲田大学大学院）

13:00~13:40

総会

担当：泉 秀生（理事長）

13:50~15:10

口頭発表Ⅱ（1演題 20分：発表 15分，質疑応答 5分）

A会場 座長：涌井忠昭（関西大学） 進行：野村卓哉（認定こども園文の里幼稚園）

- A-4 コロナウイルス感染流行下における幼児の運動習慣の実態と課題
○満処絵里香（早稲田大学大学院）
前橋 明（早稲田大学）
- A-5 幼児の生活と余暇時間の過ごし方および、朝、快い開始の提案
○池内昌美（大阪成蹊大学）
前橋 明（早稲田大学）
- A-6 小学生の体力・運動能力ならびに運動に関する意識と運動習慣との関連
○板口真吾（早稲田大学大学院・小平市立小平第十二小学校）
前橋 明（早稲田大学）
- A-7 COVID-19 感染拡大下における短期大学生のレクリエーションの実践と効果
○藤田倫子（新渡戸文化短期大学）
荒木葉子（新渡戸文化短期大学）
工藤美奈子（新渡戸文化短期大学）
木下桃子（新渡戸文化短期大学）

B会場 座長：松尾哲矢（立教大学） 進行：姜 碧瑩（早稲田大学大学院）

- B-4 現代における伝統文化の新たな発展を目指して
産学連携プロジェクトの意義と成果
関口英里 [同志社女子大学]

- B-5 「聖地巡礼」が外国観光客誘致に与える有効性に関する研究
○謝 明輝（東海大学大学院文学研究科観光学専攻）
田中伸彦（東海大学観光学部）
- B-6 スカイスポーツにおけるグライダーの特徴と空港施設の役割
○霜田孝太郎（東海大学大学院文学研究科観光学専攻）
田中伸彦（東海大学観光学部）
- B-7 フォトログейニングの活動の楽しさの評価尺度の開発と検証
○中井 聖（大阪電気通信大学）
足立名津美（京都先端科学大学）
田中真紀（京都文教短期大学）
吉中 康子（京都先端科学大学）

C会場 座長：前橋 明（早稲田大学） 進行：佐々木幸枝（法泉寺保育園）

- C-4 コロナ禍における運動あそび
○本園千紗（せつつ遊育園）
林 勇希（せつつ遊育園）
園田和子（せつつ遊育園）
- C-5 跳び箱運動ができるまでの過程
池川正也（社会福祉法人友愛福祉会 伊丹ひまわりこども園）

ワークショップ

D会場：「レクリエーション指導者に求められる資質・能力とモデル・コア・カリキュラム」

コーディネーター：田中伸彦（東海大学 教授）

登壇者

量的調査：「レクリエーション指導者からみた指導者に求められる資質・能力」
清水一己（千葉敬愛短期大学 准教授）

質的調査：「「ベテラン」レクリエーション指導者の学びのプロセスと求められる資質・能力」
村本宗太郎（常葉大学 助教）

海外調査：「アメリカのレクリエーション指導者養成制度からみた指導者に求められる資質・能力」
永田真一（筑波大学 助教）

モデル・コア・カリキュラムの策定状況：「モデル・コア・カリキュラム策定状況と今後の展開について」
松尾哲矢（立教大学 教授）

指定討論者：マーレー寛子（社会福祉法人小羊会八王子保育園 園長）

15:20~15:40

閉会式・「研究奨励賞-ポスター発表部門-」表彰を含む

研究（口頭）発表へのお願いとお知らせ

1. 口頭発表者へのお知らせ

- (1) 発表は、オンライン（Zoom）にて実施いたします。
- (2) 未払い諸費用（年会費、参加費など）のある方は、11月5日（金）までに振り込みを完了させてください。振り込みが確認できた方へ、ご参加・ご発表に必要な情報をご連絡いたします。
- (3) **発表時間は、1演題につき15分です。13分経過時に1回のベル、15分経過時に2回のベル（発表終了）。その後、質疑応答を経て、20分経過時に3回のベルで交代です。**
- (4) 発表は、Zoomの「画面共有」機能を使用して実施していただきます。
- (5) Zoomへの入室を確認しましたら、共同ホストに設定させていただきますので、発表する会場（Zoom URL）へは、時間の余裕をもって入室してください。
※通信環境を十分に整えていただき、発表をお願いいたします。
※事前の接続確認日をご用意し、追って、ご連絡いたしますので、必ず接続確認をお願いいたします。発表当日の不具合が生じた場合は、発表できない可能性もございますので、ご了承ください。
※動画の共有は、当日、不具合を生じる可能性がありますので、できるだけ使用はお控えください。よろしくお願いいたします。

2. 座長へのお知らせ

- (1) 時間（発表時間、質疑応答時間）を厳守して、進行するようにお願いします。
- (2) 各発表後、速やかに質疑応答に入り、発表ごとに完結してください。

3. 質問者へのお願い

- (1) 質問する際には、挙手もしくは反応機能を使用し、座長に指名されたら、所属と氏名を告げて質問をしてください。
- (2) 質問は、演者、座長、会場の聴講者にわかりやすいように簡潔に発言してください。

研究（ポスター）発表へのお願いとお知らせ

1. ポスター発表者へのお知らせ

- (1) 未払い諸費用（年会費、参加費など）のある方は、11月5日（金）までに振り込みを完了させてください。振り込みが確認できた方へ、ご参加・ご発表に必要な情報をご連絡いたします。
- (2) **ポスター発表は、1演題につき8分です。口頭発表3分経過時に1回のベル、5分経過時に2回のベル（発表終了）。その後、質疑応答を経て、8分経過時に3回のベルで交代です。**
座長の進行のもと、発表抄録（ポスター）をZoomの「画面共有」機能で提示し、発表、質問への回答をお願いいたします。最終発表者の質疑応答終了時刻からポスター発表終了時刻（10時）までは、全体討議の時間とします。
- (3) ポスター発表は、11月21日（日）9:00～10:00までです。
指定された時間帯は、ポスター発表者用のZoom内で待機をお願いします。
- (4) ポスター発表終了は、10:00です。10:10までに退出をお願いします。

2. 研究奨励賞—ポスター発表部門—について

- (1) 学会賞研究奨励賞に、「ポスター発表部門」が設けられています。同日開催される閉会式において、優秀ポスターへの表彰（会長賞と理事長賞）を行います。
- (2) 「研究奨励賞—ポスター発表部門—」選考の該当資格は、筆頭著者が学生（大学院生、大学生、短期大学生、専門学校生など）であることとなっています。

参加申込について

日本レジャー・レクリエーション学会 第51回学会大会 in 京都ノートルダム女子大学への参加申込・研究発表申込ならびに抄録原稿投稿は、すべてインターネット登録サイト（日本レジャー・レクリエーション学会第51回学会大会ホームページ内）にてお願いします。

筆頭発表者（申込者）が非学会員である場合は、同時に学会への入会の手続きを行ってください。なお、連記される正会員は、「年会費が全納済」であることを条件とします。今年度までの年会費が未払いの正会員は、支払い手続きを完了して下さるよう、お願いいたします。11月5日(金)までに振り込みの確認ができた方へ、オンラインに必要な情報をご連絡いたします。

大会参加費

大会参加費	正会員・非会員	¥4,000
学生会員		無料

◎参加費を11月5日（金）までに下記に振り込んでください。

◎振り込み先：ゆうちょ銀行

店名：〇三八（読み ゼロサンハチ）

店番：038

預金種目：普通

口座番号：9483608

口座名義：日本レジャー・レクリエーション学会（代表 泉 秀生）

問い合わせ先

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地

京都ノートルダム女子大学現代人間学部こども教育学科 石井浩子研究室内

日本レジャー・レクリエーション学会 第51回学会大会事務局

TEL/FAX 075-706-0702（直通） E-mail h_ishii@notredame.ac.jp